

【今号のトピックス】

以下のリンクをクリックすると各記事のトップに移動します。

[【高齢者向けテクノロジーエキスポにジャパンパビリオン2回目の出展、大湾区における日本企業のネットワーク拡大へ】](#)

[【新工業化、「メイド・イン・広東」が台頭】](#)

【高齢者向けテクノロジーエキスポにジャパンパビリオン2回目の出展、大湾区における日本企業のネットワーク拡大へ】



香港最大規模のジェロンテック（高齢者向けテクノロジー）の公共教育イベントである「第7回ジェロンテック・イノベーション・エキスポ&サミット」（以下、「エキスポ」）が11月23日から26日までの4日間、香港コンベンション・アンド・エキシビション・センターで開催されました。その中で、日本専属の展示エリア「ジャパンパビリオン」が設置されたのは今回で2回目となり、「日本の科学技術から医療保健の未来を探る」というテーマで、香港日本人商工会議所会員の9企業などが出展、ウェアラブルデバイス、健康管理アプリ、ソーシャルロボット、移動支援ロボット、介護製品、嚥下困難補助食品およびシャワーサポート機器などの高齢者向けテクノロジーが展示されました。

保健及び医薬品委員会の副会長兼委員会議長、鷺北氏のコーディネートにより、在香港日本国総領事館は日本の厚生労働省が推進する「地域包括ケアシステム」の展示パネルが設置されたほか、ファイン、富士フイルム、三井物産、NEC、オムロン、サラヤ、信興科技、双日、CogSmartなどの日本企業も出展しました。鷺北氏は、昨年初めて出展したジャパンパビリオンが業界やメディアから広く反響を呼び、今年も再度出展することで、医療および保健関連の製品、技術、サービスを消費者に引き続き紹介していくことを期待しています。また鷺北氏は、大湾区での高齢者向け製品とサービスのビジネスチャンスを開拓し、日本企業の大湾区ネットワークを広げていきたいと語りました。

認知障害の早期予防アプリ「BrainUp」

今回が初出展となる CogSmart 社は、ウェアラブルデバイスを活用した認知障害の早期予防・管理のためのアプリケーション「BrainUp」を展示しました。BrainUp はユーザーの活動量や食事などの情報を記録し、健康管理のアドバイスを提供するほか、パーソナライズされた毎日の運動に関して脳の健康分析や生活習慣の提案を行うことができます。

2年半前より香港にソフトミールを導入している三井物産は、嚥下障害の程度に合わせた冷凍および常温のソフトミールを展示しました。今年から新登場の中華風ソフトミール、ごま風味チキン、野菜回鍋肉、ミルク風味チキンなどとソフトミールのおかゆと一緒に温めるだけで食べられます。

また、オムロンが展示した心電計付き上腕式血圧計は血圧の測定だけでなく、心電図を測定して心房細動の有無を検出し、脳卒中や心筋梗塞の予防に役立ちます。僅か 30 秒で血圧と心電図の測定が一度に完了し、アプリでは医師参照用に完全な心電図を表示することができます。

「ジェロンテック・イノベーション・エキスポ&サミット」は、香港政府と香港社会服務協議会（The Hong Kong Council of Social Service）が共同で主催し、香港サイエンスパーク（Hong Kong Science and Technology Parks Corporation）が協力しています。今年は 200 以上の出展者が集まり、世界各地から約 800 以上のジ

エロンテックのイノベーション製品や応用ソリューションが展示され、過去最多となりました。

【新工業化、「メイド・イン・広東」が台頭】



2023年の「フォーチュン・グローバル500」リストには、ファーウェイ、広州汽車集団、BYD、美的集団、立訊精密（LUXSHARE-ICT）などの19社の広東省企業がランクインし、そのうち製造業企業が10社含まれており、数量では中国の他の省をリードしています。広東省の工業規模は中国全体の8分の1を占め、31の主要製造業大分類のすべての分野を網羅しており、且つそのうち15分野で中国国内1位の規模となっています。現代的産業体系が初期段階で構築され、独自の広東省の工業化の道筋が築かれました。

「大規模プロジェクト」の拡大と増加、「大企業」の育成と効率向上

広東省は積極的に「基礎研究＋技術への取り組み＋成果転換＋フィンテック＋人材支援」の全プロセスのイノベーション・エコロジーチェーンを構築し、科技成果の最適な転換の地を作り上げています。現在、広東省全体での一定規模以上の製造業企業、ハイテク企業、国家レベルの専門特新「小巨人」企業の数、中

国全体で最も多く、地域の総合的なイノベーション能力も 6 年連続で中国 1 位です。

新工業化の新しい要素は、核心原動力にあります。「広東製造」は、テクノロジー・イノベーションにより新しい生産力を形成し、「広東創造」へと加速しています。最近、美的（Midea）グループによる科学技術月間のイベントが行われ、先進的な技術が次々と登場しました。過去 5 年間には、美的は 500 億人民元以上の研究開発資金を投入し、2023 年にはさらに 130 億人民元以上を投資すると見込まれています。美的はすでに伝統的な家電大手企業からテクノロジーの大手企業へと転身を遂げています。美的グループの董事長兼 CEO である方洪波氏は、テクノロジー・リーダーシップ戦略を核心に置く必要性を強調し、美的は研究開発への投資をさらに増やすと述べています。

製品のハイエンド化、生産プロセスの集約化、生産効率の最大化は、新工業化の発展成果の核心パフォーマンスです。現在、広東省では、ますます多くの製造業企業が技術改革を通じて新たな領域を切り拓いています。

第一から第三四半期にわたり、広東省の工業技術改革投資は前年同期比で 22.1% 増加し、過去 5 年間で最も高い成長率を記録しました。工業投資は連続 33 か月、2 桁成長を維持しています。最近、広東省は「技術改革十ヶ条」と呼ばれる政策を発表し、製造業企業に対してハイエンド化、インテリジェント化、グリーン化、統合化への改革を行うよう指導・奨励し、省内の年間平均 9,000 社以上の製造業企業が技術改革を実行することを目指しています。

「大産業」の柱、「大プラットフォーム」のアップグレードと強化

近年、広東省は新エネルギー車、新エネルギー貯蔵、集積回路などの新たな分野や機会を積極的に追い求めており、産業のインテリジェント化、グリーン化、統合的発展の動向は良好です。新エネルギー車、ドローン、5G 通信などの新興産業では世界をリードしています。

ハンガリーの首都ブダペストでは、消費者が最新の新エネルギー製品を体験してオーダーできる BYD 直営店が 10 月に 2 店舗オープンしました。現時点で BYD

はヨーロッパの 19 か国に進出しており、ハンガリーは同社が初めて参入した中東欧マーケットとなります。

深圳市坪山新エネルギー自動車産業パークは、中国で初めての 100 メートルの組み立て式「超高層工場」として知られています。各工場には大型自動車輸送エレベーターが設置されており、小型車でも 17 階までエレベーターに乗ることができます。すでに BYD、新宙邦（Capchem）などの企業が契約し入居しています。

これらの省級工業園区や大型工業クラスターなどの大型プラットフォームは、新工業化を推進する主戦場、主拠点、主エンジンとなっています。第 1 四半期から第 3 四半期にかけて、広東省内の 7 つの大型工業クラスター、96 の省級工業園区の工業付加価値はそれぞれ 5.7%、7.9%増加しました。

「大環境」エコロジーの強化

企業は産業発展の主役であり、新工業化を推進する重要な力です。広東省は産業発展環境の最適化にも力を入れています。近年、広東省は「権力の委任、監督管理の強化、サービスの最適化」の改革を深化させ、デジタル政府、生産要素のさらなる市場化、ビジネス環境などの改革において中国をリードしています。広東省はまた、製造業の高品質発展を促進するための「広東省製造業の高品質発展促進に関する条例」の立法プロセスを加速しており、資金、土地、エネルギー、金融などの要素を先進製造業に集約し、新工業化をより高品質なものへと推進していきます。

仏山市では近年「益曬你*」という企業サービスシステムを構築し「年次評価」と「年次修正」を実施しています。これにより、企業の満足度と達成感を継続的に高めています。カールスバーグ中国の CEO である李志剛氏は、「仏山への投資に対する我々の自信のほとんどは、仏山のビジネス環境に対する信頼からきています」と述べました。また、カールスバーグは今後も投資を増やし、生産を拡大し、仏山市を中国で最も重要な生産拠点の一つにしようとしているとも述べました。

*「益曬你」：広東語で「すべてのメリットをあなたに」という意味であり、仏山企業サービスシステムがすべての企業を対象に、すべてのプロセスを含め、オールラウンドで満足の行くサービスを提供するようにしている。

【参考資料】

・[高齢者向けテクノロジーエキスポにジャパンパビリオン 2 回目の出展、大湾区における日本企業のネットワーク拡大へ\(香港経済日報 11月27日\)](#)

・[新工業化、「メイド・イン・広東」が台頭](#)

青葉【WeChat 公式】のフォローをご希望の方は、
右記の QR コードから登録をよろしくお願いいたします。
(WeChat アプリにて、QR コードをスキャンしてください。)

[大湾区ニュースレター特集ページへのリンク](#)

また「大湾区情報」だけでなく、中国、香港のニュースや最新制度情報も WeChat の公式アカウントに掲載しています。



=====
[最新ニュースページ](#)で過去に発行したニュースレター、及び香港・中国本土最新ニュースをご覧になれます。

ホームページと共に、SNS でも随時情報を発信してまいりますので、是非ともフォロー、いいね！をお願いいたします。



質問等お問合せ先

青葉監査法人・青葉ビジネスコンサルティング・青葉法律事務所

担当: 新井 茂 <s.arai@aoba.com.hk>